

介助を受ける場合や、入院(転院)・入所の際に医療関係者に提示してください

- レナリドミド・ポマリドミドは、ヒトで催奇形性を示すサリドマイドに似たお薬です。そのため、特別な管理(レブメイトの遵守)が必要なお薬です。

前ページの「守っていただきたいこと」について、ご確認と徹底をお願いいたします。

介助をする方自身が曝露しないために

【参考文献】がん薬物療法における職業性曝露対策ガイドライン(2019年版)

- 薬剤を取り扱う際は、手袋を着用してください。手袋を外した後は、石鹸と流水で手を洗ってください。
- 患者さんの排泄物・体液を取り扱う際は、手袋、マスク、ガウンを着用してください。手袋を外した後は、石鹸と流水で手を洗ってください。



医療機関の皆さまへ

誤投与防止のための配薬・与薬・服薬確認の徹底と薬剤保管に関するお願い

配薬 ダブルチェックを行ってください。

与薬 必ず**本人確認**を行ってください。

服薬確認 患者さんが服用した後は、**服薬確認**を行ってください。

薬剤保管 「**レナリドミド・ポマリドミドは特別な管理(レブメイトの遵守)を必要とする薬剤である**」ことが容易に認識できるよう、他のお薬とは区別して保管※1してください。

- 保管方法は、責任薬剤師またはレブメイトに関わる薬剤師に確認してください。
- 患者さんが服用する必要がなくなったレナリドミド・ポマリドミドは、病院の薬剤部(院内薬局)に返却してください。*2
- レナリドミド・ポマリドミドを紛失した場合には、すぐに処方医師または責任薬剤師に報告してください。*2
- 他院からの薬剤の持ち込み時や、一時帰宅時などの薬剤管理に関しても、施設内で適切な手順を設定してください。

*1 各医療機関の基準に基づき管理してください。

*2 レブメイト登録施設ではない場合は、レブメイトセンターにご連絡ください。

詳細については、RevMateホームページをご覧ください。

レナリドミド・ポマリドミドを服用される

患者さんのご家族の方へ

お薬名記入欄:

患者さんが服用しているお薬については、レブメイトホームページをご覧ください。

レブメイトホームページ

レブメイト

<https://www.revmate-japan.jp/>

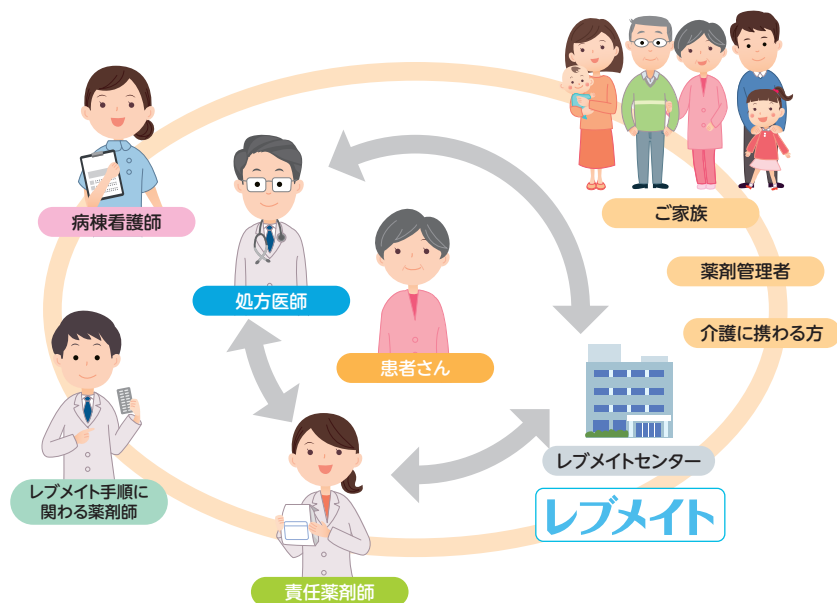


レナリドミド・ポマリドミドを服用される患者さんの ご家族の方・介助をする方

～入院(転院)・入所の際は、医療関係者に本パンフレットの内容をお伝えください。～

今回患者さんが飲まれるお薬は、動物実験で催奇形性[お腹の赤ちゃん(胎児)に重大な障害を及ぼす作用]が報告され、ヒトに対しても同じ作用があらわれる可能性があります。そのため、このお薬は特別な管理が必要で、「レブメイト」という適正管理手順に則り、厳重に管理することが定められています。このお薬を服用される患者さん、医療関係者、ご家族の方など治療に関わるすべての方に適正管理手順「レブメイト」を守っていただく必要があります。なお、患者さんのみならずご家族など治療に関わる方も「薬剤管理者*」としてご登録いただき、患者さんの代わりにお薬の管理を行っていただきます。

※薬剤管理者とは、患者さん以外の方がレナリドミド・ポマリドミドを誤飲するのを防いだり、不要となった薬剤の返却などを徹底したりするため、患者さんに代わって薬剤の管理を行う方です。なお、「薬剤管理者」は処方医師が認定します。



守っていただきたいこと

患者さん以外の方が服用しないために

- 患者さん以外の方は、決してお薬を飲まないでください。
- お薬は子供の手の届かない場所に保管してください。
- 紛失しないようご注意ください。万が一、お薬を紛失した場合は、ただちに薬剤部(院内薬局)に報告してください。
- お薬は医療機関から配布される専用のレブメイトキットに入れて保管することができます。



レブメイトキット

服用期間中には

- 患者さん以外への薬剤曝露を防ぐため、カプセルを開けずにそのまま飲ませてください。
- 患者さんは、治療中ならびに治療終了4週間後までは献血をしないでください。
- 服用状況を記録し確認してください。

飲み忘れや間違った数を飲んだ場合には、必ず処方医師または薬剤師に報告してください。



受診時には

- レブメイトカードは、受診時に必ずご持参ください。
- 患者さんが、入院や転院、老人福祉施設などに入所するとき、また、服薬を介助する方がいる場合は、患者さんが特別な管理が必要なお薬を服用していることを伝え、次ページの案内、またはレブメイトカードを提示してください。
- 患者さんが飲み残したお薬の種類や数を処方医師に報告してください。治療終了時に飲み残したカプセルがある場合は、薬剤部(院内薬局)に返却してください。その際、返金はありません。



妊娠を避けるために

- 男性患者さんおよびその女性パートナーの方は、治療開始から治療終了4週間後まで性交渉を控えるか、性交渉時には避妊の徹底をお願いします。また、女性パートナーが妊娠中の性交渉は完全に控える必要があります。
- C女性患者さんおよびその男性パートナーの方は、治療開始4週間前から治療終了4週間後まで性交渉を控えるか、性交渉時には規定された避妊法の徹底をお願いします。